

キーワードを入力



トップ 速報 ライブ 個人 オリジナル みんなの意見 ランキング 有料

主要 | 国内 | 国際 | 経済 | エンタメ | スポーツ | IT | 科学 | ライフ | 地域

猫の殺処分ゼロを目指し 年間700件野良猫の不妊去勢手術 宮崎市に感謝状・宮崎県

3/17(木) 19:18 配信 43

mrt宮崎放送



宮崎放送

猫の殺処分ゼロを目指す活動です。

野良猫の不妊去勢手術に貢献したとして、全国で活動している団体から宮崎市に感謝状が贈られました。

感謝状を贈ったのは、全国で野良猫の不妊去勢手術の支援を行っている「どうぶつ基金」です。

17日は、佐上邦久理事長が宮崎市役所を訪れ、清山市長に感謝状を手渡しました。

(宮崎市 清山市長)

「感謝状を賜りましたけど、むしろ、我が市が公益財団法人どうぶつ基金の皆様に感謝を申し上げなければいけない」

この団体が、全国で支援しているのが、「TNR活動」。

野良猫を捕獲し不妊去勢手術を受けさせ、元の場所に戻す活動のことで、英語の頭文字をとって「TNR活動」と言われています。

去年1年間に、団体の支援を受けて宮崎市が行った手術は700件。全国348の自治体のうちトップの多さでした。

(どうぶつ基金 佐上邦久理事長)

「(宮崎市の) ボランティアの方の質が非常に高く熱心で、宮崎というのは日本一猫に優しい県、市になっていくと思います」

また、県内全体では、今年度この支援を活用して、およそ3300匹の猫が不妊去勢手術を受けていて、「どうぶつ基金」では今後も行政との連携を深め活動を広めていきたいとしています。

(どうぶつ基金 佐上邦久理事長)

「まずは、殺処分ゼロで、猫と市民の人たちが共生できる、そんな社会が理想だと思います」